

FAQ

Q.1 どのような端末でシステムを利用できますか？

A.1 PC(Windows)にてシステムの利用が可能です。
スマートフォン(iOS、Android)の利用も予定しております。

Q.2 何台の吊クランプからシステムを利用できますか？

A.2 吊クランプ1台から利用できます。

Q.3 システムを使用するのに料金はかかりますか？

A.3 システムの使用料はかかりません。

Q.4 RFID埋め込みにより吊クランプの価格は変わりますか？

A.4 価格の変更はありません。

Q.5 どのようにしてRFIDチップの読み取りを行いますか？

A.5 専用のリーダーを用いてRFIDの読み取りを行います。
また、NFC対応スマートフォンでも読み取りは可能になります。ただし、吊クランプやスマートフォンの読み取り部の形状により読み取りが困難な場合も考えられます。このため、専用のリーダーの利用を推奨しています。

Q.6 RFIDを搭載していない機種(旧製品)も登録可能でしょうか？

A.6 可能です。万が一RFIDチップを破損した場合でも続けて利用ができます。
※他社製品の登録は不可です。仮に何らかの方法で管理して問題が発生した場合、メーカーとしての保証は一切ありません。

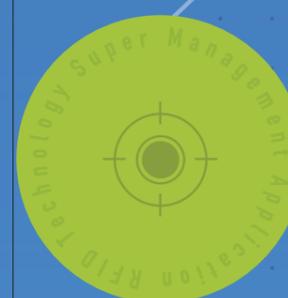
SUPER MANAGEMENT APPLICATION RFID TECHNOLOGY

S·M·A·R·T®

スマート管理アプリ

RFID吊クランプ管理システム

RFID MANAGEMENT SYSTEM



次世代の安全を
支えるシステム

スーパーツール

株式会社 **スーパーツール**

<https://www.supertool.co.jp/>



ご購入はこちらから

- 本社・工場 〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地 TEL.072-236-5521(代) FAX.072-236-5785
- 大阪支店 〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地 TEL.072-236-5526(代) FAX.072-236-3817
- 東京支店 〒142-0041 東京都品川区戸越3丁目4-18 TEL.03-5750-2341(代) FAX.03-5750-2347
ゴールドスタービル4F
- 名古屋支店 〒460-0026 名古屋市中区伊勢山1丁目2-4 TEL.052-323-0701(代) FAX.052-323-0720
- 札幌 〒003-0029 札幌市白石区平通3丁目北4-20 TEL.011-864-3581 FAX.011-864-3590
- 仙台 〒984-0831 仙台市若林区沖野2丁目8-5 TEL.022-294-1922 FAX.022-285-1513
- 北関東 〒337-0004 さいたま市見沼区卸町2丁目6-9 TEL.048-682-5000 FAX.048-682-5059
- 広島 〒733-0012 広島市西区中広町2丁目14-27 TEL.082-293-5570 FAX.082-293-5531
- 福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3丁目10-23 TEL.092-431-1897 FAX.092-431-1909

S・M・A・R・T[®] スマート管理アプリとは

吊クランプに埋め込まれたRFIDチップを読み取り、システムに登録することで、点検整備状況等を1台ずつ管理できる国内初のサービスです。

こんなお悩みを解決

クランプの数が多すぎて
管理が難しい...

点検時期を
忘れてしまう...

部品の品番を
すぐに知りたい...



- チップを読み取り
- 説明書を現場で確認

ひとつひとつのクランプの状態をすぐに把握。
安全かつ効率的な資産管理を可能にします。



- 1台ずつ整備状況確認
- 資産管理に活用

3つのメリット

安全管理を簡単に



毎回の自主点検・定期点検・メーカー点検をシステム上で確認可能。

資産管理を効率よく



購入した吊クランプ全て登録可能。直近で点検実施した場所の把握も可能。

説明書を現場で確認



RFIDチップを読み込むことで現場ですぐに取説・カタログ・寸法図を確認可能。

システムの使い方

STEP 01

ユーザー登録/ログイン



デスクトップ版
S・M・A・R・T
スマート管理アプリ



スマートフォン用
アプリも配信予定

<https://www.smart-rfid.supertool.co.jp/>

システムの利用は無料です！

STEP 02

製品を登録

2つの方法で登録できます。



専用リーダーで
RFIDチップを
読み取り
(PC/タブレット)



保証書記載の
クランプID
(保証書No.)
もしくは
製造番号を入力

STEP 03

システム上で状態を確認

A 点検整備

メーカー側、ユーザー側が点検を行った履歴が閲覧可能
GPS機能をONにしておくと、点検場所を登録可能

B 資産

吊クランプの登録や、所持吊クランプの閲覧が可能直近の点検日
や次回定期点検日の確認が可能機種ごとの情報(取説・カタログ
・製品寸法図等)が閲覧可能製品ごとの点検内容を確認できる

C 部署

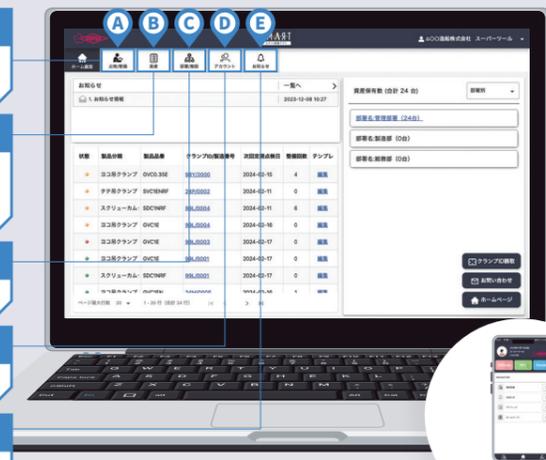
部署ごとに権限を設定

D アカウント

アカウントを登録・配布 アカウントに部署・権限を紐づける

E お知らせ

メーカーが配信したお知らせを閲覧可能



スマホにも対応！

